

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	生活環境保全事業	会計名称	一般会計		担当課	環境保全課	
		予算科目	4 款 1 項 5 目	事業番号	2185	所属長名	小寺卓也
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	向井英樹	
法令根拠等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律伊予市環境美化条例				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 循環型社会構築に向けた環境づくり					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	環境ボランティア活動に対する理解の熟成						
事業の対象	市内全域			事業の目的	先人達から受け継いだ素晴らしい自然を、次の世代へ引き継ぐ責務に気付き、市民・事業者・行政が協働し、良好な環境の中で市民生活を営むことができるよう、豊かな環境がもたらす財産を守るための持続的な活動に取り組む。		
事業の内容 (整備内容)	市民清掃等により生じる廃棄物の処理、不法投棄の防止に向けた啓発。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	新型コロナウイルス感染症の影響下であるが、状況に応じて、情報発信や環境教育等の啓発に取り組む。ボランティア清掃参加者増加に直結することは難しいかもしれないが、市民の環境意識の高揚を図ることで、参加者増加に繋げたい。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)								
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績			
直接事業費	953	3,876	△ 2,200	0	0	1,489	クリーン伊予運動 (参加人数)	人	0	-	-	-			
財源内訳						0									
国庫支出金		0	0	0	0	0									
県支出金		0	0	0	0	0									
地方債		0	0	0	0	0									
その他		0	0	0	0	0	クリーン伊予運動 (可燃物処理経費等)	トン (千円)	0	-	-	-			
一般財源	953	3,876	△ 2,200	0	0	1,489									
職員の人工 (にんく) 数	0.65	0.65				0.40	クリーン伊予運動 (不燃物及び汚泥処理経費等)	㎡ (千円)	0	-	-	-			
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841									
※ 直接事業費+人件費	6,031	8,973				4,625	主な実施主体	直接実施	実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	不燃物投棄防止看板配布数	枚	35	20	17	27
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計					
					4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000					
成果指標	指標	不法投棄防止看板配布数	単位	⇒	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標	毎年度					
			枚		目標	20	20	20	20						
	指標設定の考え方	環境保全に向けた意識向上のパロメーターとして設定			実績	35	27								
	指標で表せない効果	市民意識の向上を図ってみても市外の投棄者までは啓発できないため不安定													

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年に引き続き、一斉清掃を中止したため、任意で行う地域清掃への対応を行うこととした。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業成果・工夫した点	昨年引き続き、一斉清掃を中止したが、地域清掃への対応を昨年より期間を延長するなど、地域の状況に応じた対応をすることとした。また、個別に相談がある事案に関しても、十分協議を行い、柔軟な対応を行った。啓発事業としては、別事業ではあるが、小学生を対象とした環境教室「SDGsと海洋性プラスチックについて」を2会場で実施した。さらに、庁舎ロビーや図書館等で「クールチョイス」・「エコライブ展示会」を実施し、反響を得た。今後も引き続き、工夫を凝らした啓発事業を展開する必要がある。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
			コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	2					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 地域の環境保全、環境美化、地域コミュニティにおいて清掃活動は重要な事業であるため、事業継続と判断する。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							
評価	所属長	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	所屬長の課題認識	令和2年度と同様に今年度も新型コロナウイルス感染症の影響でクリーン伊予運動は中止となった。昨年度と同様の課題として、休日にクリーン伊予運動を実施するため、業者に委託するごみの収集運搬費用が割高となっていることから、ごみの飛散や悪臭対策を講じ、平日におけるごみの収集運搬を検討する必要がある。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 豊かな自然と美しい風土に恵まれた本市の生活環境を守り、住みよい快適な環境づくりを進めるために、市民が拳ってボランティア清掃に参加してもらえるよう、啓発・啓蒙に取り組むこと。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	